

沼高PTA会報

岩手県立沼宮内高等学校PTA事務局

〒028-4398 岩手県岩手郡岩手町大字五日市10-4 ☎0195-62-2388(職)・62-2334(事) FAX 0195-62-3203

ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/nkn-h/> 印刷 河北印刷株式会社



ごあいさつ

PTA会長

小澤 啓一

昨年5月から新しい年号の令和となりました。令和元年は、岩手県高等学校PTA連合会東北ブロック事務局と会長が沼宮内高校の担当という事で、岩手県高P連会北ブロックの会長と、岩手県高P連副会長も務めさせていたいております。沼宮内高校で行われた、県北ブロックの総会に際しては、校長先生はじめ教職員、PTA会員の皆様の協力により無事終えることが出来ました。皆様に心から感謝申し上げます。

8月には京都で行われた高等学校PTA連合会全国大会に皆様が代表して参加しました。全国の学校における共通の問題として、生徒数の減少に伴う学校存続の問題が取り上げられましたが、生徒数の減少の問題に負けないくらい、PTAが学校と協力して子供たちが健やかに学校生活を送れるよう活発に活動されているパワフルさを感じさせられました。大会では、学校でのPTAの活動報告やオリエンテーションなどもあり、新しい刺激を頂いた大会でした。さて、3年生の皆さんはいよいよこの沼宮内高校を卒業しま

す。3年間様々な出来事があったことでしょうか。沢山の喜びのほかに親や友達とぶつかったこともあったでしょう。先生に叱られた時もあったでしょう。どんな辛い事があってもあなたは1人ではなくあなたの周りには必ず誰かがいたはずですよ。時には一緒に笑ったことを、その時は「うるさい」と思いながらも、あなたを気にかけて寄り添って支えてくれた人がいましたね。社会人になる人、進学する人、沼高を旅立つ3年生の皆さんが進む道はさまざまです。環境が変われば周りの人も変わります。これからは、自分で自分を律していかなければいけません。今まで以上に自分を気にかけてください。多くのものを見てきたその目を時には閉じて、心の意識の矢印を自分に向け自分の考えている事を認識し、自分の思いを感じ、気づく時間を増やしていかってください。今まで気づけなかった、自分の考えや思い、理想や希望が沢山あることに気づくでしょう。そして大小構わず自分の思いを形にしてみ

てください。きっと自分を信じる力が育ってきます。どんな出来事に遭遇しても、自分を信じる力はあなたを奮起させてくれることでしょう。そして自分を信じる力はやがて自信となってあなたを大きく成長させてくれます。沼高で3年間友と共に学んだ3年生の未来に大いなる期待をしています。

は感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。そしてPTAは、会員の皆様あつての会です。親であるわたしたちもPTA活動を通して、信念・価値観を日々アップデートしていく姿を子供たちに見せていく事が教育として親としてできる大切なことです。ご多忙とは存じますが、子どもたちの健やかな成長の為にPTA活動への協力を今後ともよろしくお願いたします。

トピック



第27回岩手福祉作文コンクール
高校の部 最優秀賞
2年2組 丹内綾夏



第74回
国民体育大会ホッケー競技
少年男子第4位



ごあいさつ

校長 千葉雅彦

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対しまして、物心両面から多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。おかげさまで卒業式を迎えるところまで参りました。3年の高校生活の間、お子様を見守りながら学校生活を支えてこられた卒業生の保護者の皆様のお喜びと安堵のお気持ちを拝察申し上げます。誠にありがとうございます。

今年度4月に本校に着任し、まず感心したことが一つあります。それは挨拶や掃除がきちんとできる、ということ。少し離れていても、私が車の中に入れても、ペこりと頭を下げます。大変清々しい気持ちになります。そして校長室の掃除担当は3年生ですが、男子生徒も女子生徒も、きちんと掃除ができません。指示をしなくても、細かなところによく気がつき、丁寧な水拭きをしてくれます。そんなことは当たり前のことです。と保護者の皆様はおっしゃるかもしませんが、挨拶が出来ない、進んで掃除に取り組むのが苦手、これやってねとお願ひして

も、返事をしない(聞こえないふりをする)、あるいは嫌な顔をする。近年そのような生徒が増えているように感じていたところ、たいへん感心した次第です。これは、ご家庭の教育力・躰力の高さと、小学校、中学校での指導の賜と思っています。今年度も様々な活動を通して、生徒たちはその成長ぶりを見せてくれました。紙面の都合から、ここには書きませんが時間のあるところで、本会報「部活動の記録」や生徒会誌「太陽」をじっくりとご覧下さい。昨年はラグビーワールドカップに沸きに沸いた年であり、またイチロー選手の現役引退も話題となった1年でした。ラグビーの連戦連勝と今後100年は現れないと思われるミラクルプレーヤーの存在は、(にわか)ラグビーファン、野球ファンにとつて、文字通り『人生観が変わるような体験』だったかもしれません。『皆さんには人生観が変わるような体験をしてほしいのです』とは、イチロー選手の主催する少年野球大会での最後の挨拶でした。わたしもこの言葉にはっとさせられました。

た。我々も、生徒たちに「わくわくする授業・感動できる授業」を提供することや、有意義な講話や研修会の実施について真剣に考えていかなければなりません。多くは語らないイチロー選手でしたが「何かしらチャレンジしていく姿勢が大切。それによって人生が豊かになる」と教えているのだと思いました。今年の私には「ホッケー大会の応援」がそれであり、競技の楽しさ、奥深さを知ることが出来ました。生徒達には、「ディベート研修会」や「原爆パネル展ボランティア」「避難所運営訓練」「ピリオパトル岩手県大会」「ウインターセッション」等が素晴らしい体験となつていれば幸いです。今後とも保護者や地域の皆様のご協力を頂きながら、『生徒一人ひとりが学校の主役として生き生きと生活し、地域を支え、地域を創造する人材を育てる学校』を目指して参りたいと思います。

「日日は好日」

3学年長 阿部 智

日日は好日(にちにちこれこうにち)は学年通信のタイトルです。平成29年5月22日(月)発行の学年通信第1号にタイトルの意味について記しました。日常の生活の中では、いやなことがいっぱい起こります。日是好日どころか、日日悪日と思える日さえあります。特に



悪いことが続いたりすると、自信もやる気も失いそうです。しかし、どんなに悪い日でも、二度とない一日、かけがえのない一日。高校3年間(1905日)の大切な一日に変わりありません。たとえいやなことがあっても、あの日があったから今があると思える日が来れば、悪日も好日に変えることができます。高校生に降りかかる悩みも、高校生であればこそ、勉強に部活に全力を尽くしていれば、悪日もやがて好日に変えられる。これからの3年間どう過ごしたいですか?と問われたならば、今日の一日を大切に、「日日は好日」と答えたい。好日も悪日も両方応援したいという思いを込めて、タイトルとしました。(学年通信第1号より)

3年間はあつという間でした。が、振り返るといろいろなことがありました。それは生徒たちも私たち教職員も同じです。そしてこれからの人生どうあつてほしいのかと問われれば、やはり「日日は好日」と答えたい。高校3年間を見事に走り抜いた生徒たちですが、これから先も好日もあれば悪日もある。どうにもつらいときは途中で歩いてもいいし、立ち止まってもいい。歩いても立ち止まっても前を向いて走り続けてほしい。夢や目標、自分はどうありたいという具体的なイメージを持ち、最良のものは将来にあることを実現してほしい。一緒に喜んで直接励ますことはできなくても、私たちはそれを願っています。卒業おめでとうございます。

＊進路指導部から＊

「今年度の進路状況について」

進路指導主事 秋田美紀男

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、進路決定おめでとうございます。

保護者の皆様には、日頃から本校の進路指導に関してご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

就職に関しては、ここ数年継続している好調な流れが今年度も続きました。昨年の10月末のデータによると、岩手県全体の求人数は5924人、新規高卒者の県内希望の求職者は1985人であり、求人倍率は2.98倍となっております。

盛岡管内で見ると、求人数は1845人、求職者数603人であり、求人倍率は3.06倍でした。つまり、選ばなければ全員就職できる状況の中、今年度の3年生は更なる高みを求めて、果敢に入社試験へ挑みまし



センター試験



インターシップ

た。高校生の採用で重視されていることは「コミュニケーション能力」、「協調性」、「積極性」が上位に挙げられますが、今年度の3年生はこれらの能力を備えている生徒が多かったと感じます。また、夏休みの暑い中、会社見学、履歴書作成、面接練習、筆記試験の勉強等によく努力し、本校から過去に実績のな

い企業からも数多く内定をいただきました。ここ数年は盛岡管内の希望が多い傾向であり、企業と学校の信頼関係の構築も大切になりますので、教職員は毎年5月から6月にかけて管内の企業訪問を行っています。

また、盛岡広域振興局の就業支援員も配置されており、ハローワーク、ジョブカフェいわてからも面談や指導の支援もいただいております。今年度の3年生はとても良い流れを作ってくれましたが、保護者の皆様のご協力があったからこそ実現したと考えています。ありがとうございました。

進学について、今年度はまず最初に大学入学共通テスト英語外部検定試験ID発行が挙げられます。本校では2、3年生全員にID発行の申請を行いました。また、新テストの不備が連日報道される中、11月に文科省より実施見送り、延期が通達されました。また、国語、数学の記述問題についても、採点の公平制

が保てない理由から12月に見送りが発表されました。本校の進学者のほとんどはAO入試や推薦入試なので大きな影響はないと考えられますが、AO、推薦の合格者も大学入学共通テストを受験することが各大学、短大から推奨されていますので、来年度以降に向けても動向を注視してまいります。

今年度の3学年の進学の状況も良好でした。例年多くの生徒は10、11月に行われる推薦入試から挑戦する流れでしたが、8、9月の早期に行われるAO入試から挑戦する生徒が例年より多い状況でした。また、今年度の夏期休業中の課外では初めて、盛岡中央ゼミナールで1週間の夏期講習へ参加し、他校生と机を並べて大いに刺激を受けて来ました。AO入試出願者は真夏の暑い中、志望理由書作成や面接練習等に励み、受験に向かいました。推薦入試においても同様であり、早朝から、または休日を返上して志望理由書作成や面接練習、小論文や学科試験演習等に一生懸命励みました。

合格後も各自がレベルの向上を目指し、最後の大学入試センター試験に向けて土曜課外や冬期課外で自発的に勉強を継続しました。中には課外授業終了後も学校へ残って勉強をする生徒もおり、向学心旺盛な3年生だったと思います。進学先においても向学心を持ち続けて、その後はリーダーとして社会で活躍することを願っています。

令和元年度卒業予定者進路決定状況一覧 (1/17 現在)

		1組 (23名)		2組 (16名)		計
		男子	女子	男子	女子	
進学	四大	0	1	4	1	6
	短大	0	2	0	1	3
	医療系専門・短大	0	0	0	0	0
	上記以外の専門学校	1	3	0	2	6
	厚生労働省所管の学校	0	0	0	0	0
	自己開拓	0	1	0	0	1
	小計	1	7	4	4	16
就職	管内	7	5	4	1	17
	管外	0	1	0	0	1
	県外	0	1	0	0	1
	公務員	1	0	1	1	3
	公縁故	0	0	0	0	0
	小計	8	7	5	2	22
	合計	9	14	9	6	38

3年生の先輩を手本として努力することが大切だと考えます。本校では、ほぼ全職員で進学、就職の面接練習や小論文演習を行っています。面接練習においては、1人の先生だけではなく多くの先生方と相手を変えながら練習していくことが大切だと思います。校長先生、副校長先生も面接練習等を手伝ってくれます。本校は一人一人の進路目標に応じてバックアップする体制は整っており、岩手町から進路関係でも多大な支援をいただいております。進路目標を早期に定めて動き出せば、必ず進路を達成できますので、今後とも本校へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

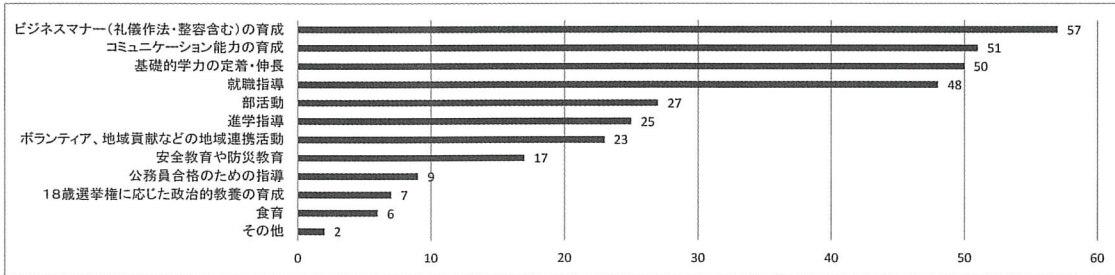
R1.12.6~13実施、回答115名100%(昨年度100名 97.1%)

令和元年度 保護者による学校評価

評価基準表: 「そう思う」と「ややそう思う」の合計. 80%以上 A, 65%以上 B, 45%以上 C, 45%未満 D

Table with 18 rows of evaluation items and columns for '今年度の評価(%)' and '昨年度の評価(%)'. Items include '経営方針はわかりやすく説明されている' and '入学させて良かったと感じている'.

指導を強化して欲しいこと (3つまでの複数回答) (実数)



学校への意見や要望 (自由記述)

Table of handwritten feedback from parents, including requests for more career guidance and better communication with teachers.

保護者の皆様へ

「令和元年度 保護者による学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。集計結果につきましては、ご覧のとおりとなりました。

- ① 1~18の評価項目のABCDは「セージ」の整数値で表しています。小数点以下は四捨五入していますので、トータルが101ポイントになる項目もあります。
② 全体的に「そう思う」、「ややそう思う」という回答(以下、肯定的な回答)の合計が80ポイントを超えた項目を「総合評価A」として集計しております。

部活動の記録

ホッケー

〔男子〕

令和元年度全国高等学校総合
体育大会ホッケー競技大会

・1回戦 沼宮内4-1阿南光(徳島)
沼宮内1-2丹生(福井)

令和元年度国民体育大会

ホッケー競技東北ブロック予選
会兼第46回東北総合体育大会

・準決勝 岩手4-1宮城
・決勝 岩手2-1山形

※優勝 国体出場権獲得

第74回国民体育大会ホッケー競技

・準々決勝 岩手5-0茨城
・準決勝 岩手3-7奈良
・3位決 岩手0-4鳥根

※第4位

令和元年度東北高等学校選抜
ホッケー大会

・準決勝 沼宮内 13-0

・決勝 沼宮内 2-2
(SO 1-3) 置賜農業(山形)

※準優勝 全国選抜大会出場権獲得

第51回全国高等学校選抜ホッ
ケー大会

・1回戦 沼宮内 1-2
飯能南(埼玉)



〔女子〕

令和元年度国民体育大会

ホッケー競技東北ブロック予選
会兼第46回東北総合体育大会

・準決勝 岩手 8-1 宮城
・決勝 岩手 4-0 山形

※優勝 国体出場権獲得

第74回国民体育大会ホッケー競技

・1回戦 岩手 10-0 北海道
・準々決勝 岩手 2-3 富山

※第5位

令和元年度東北高等学校選抜
ホッケー大会

・準々決勝 沼宮内10-0米沢興譲館(山形)
・準決勝 沼宮内4-1米沢商業(山形)

・決勝 沼宮内0-1不來方(宮宇)

※準優勝 全国選抜大会出場権獲得

第51回全国高等学校選抜ホッ
ケー大会

・1回戦 沼宮内3-1 高松東(香川)
沼宮内0-3 八頭(鳥取)

・2回戦 沼宮内0-3

サッカー

高円宮杯 U-18 2019

i-League(第7節)

沼宮内 0-11 盛岡農業



沼宮内 3-12 久慈・久慈東・大野

沼宮内 1-7 葛巻・岩泉

沼宮内 3-1 福岡・福岡工業

沼宮内 4-7 盛岡農業

二戸地区サッカー競技交流大会

沼宮内 3-4 福岡・福岡工業

沼宮内 1-6 岩泉・葛巻

第54回岩手県高等学校新人
サッカー大会

沼宮内 0-7 岩泉・葛巻



ソフトテニス

第64回岩手県高等学校新人大会
ソフトテニス競技二戸地区予選

予選リーグ

田中・橋(実) ④-2 坂野上・柴田(福岡)

田中・橋(実) ④-1 上村・古館(伊保内)

田中・橋(実) ④-1 高田・古川(二戸)

※決勝トーナメント準決勝進出

橋(さ)・岩崎 0-④ 藤本・中村(福岡)

橋(さ)・岩崎 ④-0 荒川・田澤(一戸・福岡)

橋(さ)・岩崎 3-④ 高屋敷・兵澤(二戸)

※予選リーグ敗退



決勝トーナメント準決勝

田中・橋(実) 1-④ 櫻庭・平(福岡)

3位決定戦 阿部・上方(葛巻)

田中・橋(実) 1-④ 順位4位で個人戦県大会出場

《団体戦》通過数5校

・雨天のため個人戦の結果で団
体戦の順位を決定

※順位3位で団体戦県大会出場

第64回岩手県高等学校新人大
会ソフトテニス競技

《個人戦》

・2回戦 田中・橋(実) 0-④ 高藤・金田(盛岡二)

《団体戦》

沼宮内 0-③ 宮古商業

1回戦

沼宮内 0-③ 宮古商業

2回戦

沼宮内 0-③ 宮古商業

3回戦

沼宮内 0-③ 宮古商業

3回戦×1-3 船田琉輝(城東中)
1年 佐々木誠哉
1回戦○3-0 池上周佑(盛四)
2回戦×1-3 階和輝(盛農)
2年 松浦智香
1回戦○3-2 中村芽生(宮古上)
2回戦×0-3 齋藤野果(天船渡)
令和元年度岩手県高等学校新
人大会卓球競技二戸地区予選
※男子団体 地区5位 県大会出場
男子ダブルス
・田口憲基(1年)
佐々木瑠吾(1年) 2回戦進出
男子シングルス
・田口憲基(1年)
地区5位(県大会出場)
佐々木瑠吾(1年)
3回戦進出
女子団体 地区3位 県大会出場
女子ダブルス
・丹内綾夏(2年)
松浦智香(2年)
※地区4位(県大会出場)
・佐藤琉亜(1年)
※地区4位(県大会出場)
第65回岩手県高等学校新人卓
球大会
男子団体 1回戦
×沼宮内 2-3 ○一関学院
男子シングルス 1回戦
×田口憲基(1年) 0-3
○及川祥利(岩谷堂 2年)
女子団体 1回戦
×沼宮内 2-3 ○盛岡農業
(3人編成で出場)
女子ダブルス 1回戦
×丹内(2年)・松浦(2年)
1-3
○及川(1年)・小野寺(1年)(前沢)
女子シングルス1回戦
×佐藤琉亜(1年) 0-3
○瀬川琉(1年)(水沢)
女子シングルス1回戦
○松浦智香(2年) 3-2
×伊藤綾華(2年)(西和賀)



女子シングルス2回戦

女子シングルス2回戦
○館澤海音(2年)盛岡市立
第47回全国高等学校選抜卓球大会(個人戦)岩手県予選会

- 佐々木瑠吾(1年) 1回戦
○3-1 三上瑠聖(盛岡一) 2回戦
×0-3 畠山隆(花北青雲) 1回戦
○3-1 佐々木瑠汰(金ヶ崎) 2回戦
×0-3 大河原賢太郎(盛岡北) 2回戦
松浦智香(2年) 2回戦
○3-2 浅利もも(盛岡北) 3回戦
×1-3 石山奈々樺(盛岡市立) 佐藤琉亜(1年) 1回戦
○3-0 大坂理子(盛岡三) 2回戦
×0-3 高橋幸佳(専北)

将棋

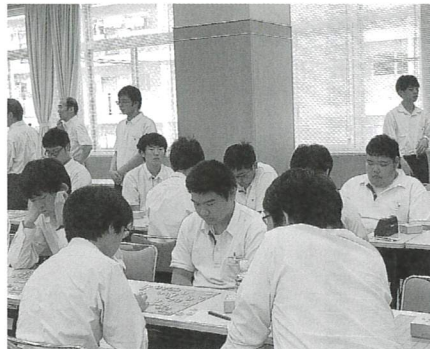
第32回全国高等学校将棋竜王戦岩手県予選

男子個人戦
A級 0/47名出場
B級 8/68名出場

- 13位 3年1組 今松悠 4勝1敗
14位 1年2組 中村紫優 3勝2敗
33位 2年2組 土井圭介 2勝3敗
36位 2年2組 堀智博 2勝3敗
49位 2年2組 滝口凱斗 2勝3敗
51位 3年2組 井戸優空 2勝3敗
54位 2年2組 太布拓美 2勝3敗
55位 2年1組 佐藤諒 2勝3敗
56位 3年2組 田茂内孝弥 1勝4敗
63位 3年1組 名久井来海 1勝3敗
41位 1年2組 名久井海羅 2勝3敗
53位 1年1組 竹花龍星 1勝4敗
55位 1年2組 今松純也 1勝4敗
女子個人戦 1/17名出場
13位 2年1組 名久井来海 1勝3敗

第38回岩手県高等学校文化連盟将棋新人大会

- A級 0/43名出場
B級 6/77名出場
10位 1年2組 中村紫優 4勝1敗
13位 2年2組 堀智博 4勝1敗
31位 2年1組 太布拓美 3勝2敗
35位 2年2組 土井涼介 3勝2敗
50位 2年2組 三浦圭介 2勝3敗
55位 2年2組 井戸優空 2勝3敗
C級 2/68名出場
17位 1年2組 名久井海羅 3勝2敗
63位 1年2組 今松純也 1勝4敗



- 女子個人戦 1/18名出場
順位なし
2年1組 名久井来海 3勝2敗
男子団体戦
A級 0/10チーム出場
B級 3/46チーム出場
7位 4勝1敗 沼宮内B1チーム
○3-0 盛岡工業B6
×1-2 盛岡第三B2
主将 1年2組 中村紫優
副将 2年2組 三浦圭介
○2-1 盛岡第一B2
○2-1 花巻南B
三将 2年2組 土井涼介
19位 3勝2敗 沼宮内B2チーム
×1-2 盛岡工業B1
○2-1 盛岡工業B2
主将 2年2組 堀智博
副将 2年1組 太布拓美
○2-1 黒沢尻北B
三将 2年2組 井戸優空
37位 2勝3敗 沼宮内B3チーム
×0-3 久慈東B3
×1-2 花巻南B
主将 1年2組 名久井海羅
副将 1年2組 今松純也
×1-2 盛岡工業B2
○2-1 黒沢尻工B4
三将 3年0 盛岡農業B2
女子団体戦 0/5チーム出場
成績無 混成オープン参加1名
名久井来海

美術

令和2年用国土緑化・育樹運動ポスター原画岩手県コンクール
佳作 1-1 山下紗織
1-2 竹田翔太
1-2 佐々木栄人
2-2 大巻愛理

第42回岩手県高等学校総合文化祭美術工芸展
入選 1-1 竹田翔太
1-2 佐々木栄人
2-2 大巻愛理



その他の活動

第27回岩手町福祉作文コンクール
高校の部 最優秀賞
2年2組 丹内綾夏
優秀賞
3年1組 伊藤碧海
佳作
2年2組 澤口剣太
1年1組 伊藤七星

第10回いっしょに読もう！新聞コンクール
岩手県審査 個人の部
優秀賞 3年2組 小澤 憧
岩手県審査 団体の部
岩手賞(最優秀賞)
全国審査 団体の部
学校奨励賞

岩手町お弁当レシピ
高校生の部(ごはんの部)
優秀賞 3年1組 大欠歩香
高校生の部(パンの部)
優秀賞 2年2組 岩崎紗弥
特別賞(食育委員長賞)
2年2組 平澤明依
特別賞(お父さんお母さんおすすめで賞)
2年2組 今松美月
特別賞(栄養士おすすめで賞)
1年2組 山本始弥

- 令和元年度石神の丘美術館岩手町高校絵画コンクール
高等学校の部
最優秀賞 2年1組 三浦遙斗
優秀賞 2年1組 今松 優
優秀賞 2年1組 下平 爽
優秀賞 1年2組 中村紫優
佳作 2年1組 今松美月
佳作 3年1組 今松 悠
佳作 1年1組 新屋 倅
佳作 1年1組 田中聖来
佳作 1年2組 山下沙織



茶道



音楽：吹奏楽